

DI ニュース No.656 2024.3.27 (水)

埼玉協同病院・ふれあい生協病院 薬剤科

4/1～ 4種混合ワクチン+アクトヒブ から
5種混合ワクチン に変わります

4月1日より小児に対する5種混合ワクチンが定期接種化され、今後は5種混合ワクチンが基本となります。安全性、有効性は現行ワクチンと同等とされ、総接種回数を減らすことができます。

当院採用品	対象疾患	投与経路
テトラビック (4種混合)	百日せき、ジフテリア、破傷風、ポリオ	皮下
アクトヒブ (Hib)	Hib 感染症	皮下



当院採用品	対象疾患	投与経路
ゴービック (5種混合)	百日せき、ジフテリア、破傷風、ポリオ、Hib 感染症	当院では皮下投与 (添付文書上は筋注も可)

ゴービックについて

対象者	生後2ヶ月から生後90月に至るまでの間
接種間隔・方法	初回接種：生後2月～7月に至るまで開始し、4週間(医師が必要と認めた場合には3週間)から8週間までの間隔をおいて3回 ※接種開始齢によらず接種回数是不変 追加接種：初回接種終了後から6月から13月までの間隔をおいて1回 (ただし、添付文書上可能な場合は、初回接種終了後から6月から18月までの間隔)
交互接種	シリーズとして複数回接種するときは、原則として過去に接種歴のあるワクチンと同一のワクチンを用いる。ただし、これに則れない場合についても接種が実施可能なよう必要な規程が設けられる予定。
注意点	臨床試験において5種混合ワクチンと肺炎球菌ワクチンとの同時接種後の発熱が高頻度にみられている

4種混合ワクチンとHibワクチンは接種時期が異なるため、以下の対応になっています。

- ・終期はより遅い4種混合ワクチンに揃える
- ・ヘモフィルスインフルエンザ菌感染症の疫学状況を踏まえ、標準的接種期間は現行の接種と同様

4/1～ 肺炎球菌ワクチンが プレベナー（13価）から15価に変わります

4月1日より小児に対する15価肺炎球菌ワクチンが定期接種化され、今後は15価ワクチンが基本となります。有効性は現行の13価ワクチンを上回ると期待され^{*}、安全性は同等とされています。
（※侵襲性肺炎球菌感染症における血清型カバー率が向上するため）

当院採用品	投与経路
プレベナー13 (PCV13)	皮下



当院採用品	投与経路
バクニューバンス (PCV15)	当院では皮下投与 (添付文書上は筋注も可) ※成人には筋注のみ

バクニューバンスについて

対象者	生後2月から生後60月に至るまでの間
接種間隔・方法	<p>初回接種：生後2月から7月までの間に開始し、生後12月までに27日以上の間隔をおいて3回 <small>※他に初回接種開始時の月齢に応じて、1～2回の初回接種の規定をPCV13同様に定める</small></p> <p>追加接種：生後12月から15月に至るまでの間に、初回接種終了後から60日以上の間隔をおいて1回 <small>※他に初回接種開始に生後7ヶ月に至った比の翌日から生後12月に至るまでの間にある者には、初回接種終了後60日以上の間隔をおいて1回行うことをPCV13と同様に定める</small></p>
交互接種	<p>PCV13で接種を開始した場合でも、PCV15に切り替えて接種が可能なよう必要な規定が設けられる予定。 PCV13からPCV15に切り替えて接種した場合の有効性・安全性が認められている。</p>

成人の場合、ニューモバックス投与前にバクニューバンスを投与します。また、費用は自費です。詳細はDIニュース No.651をご確認ください。



牛乳と塩酸ミノサイクリンの飲み合わせ

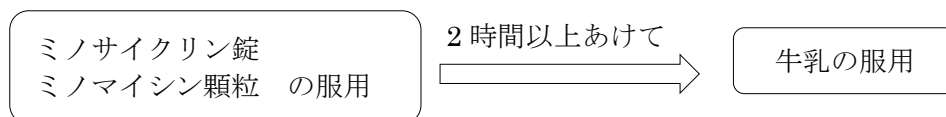
↳ ミノサイクリン[®]錠, ミノマイシン[®]顆粒

テトラサイクリン系抗菌薬は金属カチオン (Al, Mg, Fe, Ca) とキレートを形成します。このため、これらを一緒に服用するとテトラサイクリン系抗菌薬の吸収が 3 割ほど低下することが知られています。

今回は、Ca を含む牛乳との飲み合わせについて改めて取り上げます。

(前回 DI ニュース No.604 ; 2019/11/26 でも取り上げています。)

牛乳は Ca を含むため、以下の抗菌薬と一緒に服用すると抗菌薬の吸収を低下させます。吸収低下を避けるため、抗菌薬服用後、2 時間以上経ってから牛乳を服用することが望ましいです。



当院では、朝食に牛乳などの乳製品がでることが多いため、ミノサイクリン錠・ミノマイシン顆粒の服用法を以下のように取り決めて対応しています。

1 日 1 回の場合	昼食後または夕食後。(朝食後を避ける)
1 日 2 回の場合	朝夕食後など。 朝食後も含まれますが、本剤の用法・用量※から 1 日必要量は十分量あると考え、食事と内服の時間は空けなくてよいことにしています。 ※本剤の用法用量 初回投与量を 100~200mg (力価) とし、以後 12 時間ごとあるいは 24 時間ごとに 100mg (力価) を経口投与。 なお、患者の年齢、体重、症状などに応じて適宜増減する。

なお、当院採用のテトラサイクリン系抗菌薬にはビブラマイシン錠もあります。

ビブラマイシン錠では、牛乳や食事と同時に摂取した場合にも吸収には影響がないことが確認されています。(血中濃度の上昇がやや緩徐になりピークは遅れます)



—今月号の目次—

- ①<今月のトピック 1> 4 種混合ワクチン+アクトヒブから 5 種混合ワクチンに変わります・・・P1
- ②<今月のトピック 2> 肺炎球菌ワクチンがプレベナー (13 価) から 15 価に変わります・・・P2
- ③<今月のトピック 3> 牛乳と塩酸ミノサイクリンの飲み合わせ・・・P3
- ④<DI 情報>・・・P4

DI 情報

【副作用報告】 DI委員会 2月報告：協同 6件、西協同 3件、かすかべ 1件、行田 5件

No	被疑薬	副作用名	グレード	院所	評価
1	リネゾリド点滴静注液 600mg 「KCC」	舌発赤 舌しびれ感 味覚障害	1 1 1	協同	可能性あり
2	セフトジジム静注用 1g 「サワイ」	舌発赤 舌しびれ感 味覚障害	1 1 1	協同	可能性あり
3	セレコキシブ錠 100mg 「日新」	嘔気	1	協同	可能性あり
4	レバミピド錠 100mg 「NP」	嘔気	1	協同	可能性あり
5	リクシアナOD錠 15mg	嘔気	1	協同	可能性あり
6	アセリオ静注液 1000mg バッグ	嘔気	1	協同	可能性あり
7	バクトラミン配合錠	掻痒感 発疹	1 2	西協同	可能性あり
8	セレコキシブ錠 100mg 「ニプロ」	傾眠	1	西協同	可能性あり
9	ラベプラゾールナトリウム錠 10mg 「ケミファ」	傾眠	1	西協同	可能性あり
10	インフルエンザHAワクチン 「生研」	呼吸困難 口渇	1 1	かすかべ	可能性あり
11	オーグメンチン配合錠 250RS	蕁麻疹 腹痛	1 1	行田	可能性あり
12	アモキシシリンカプセル 250mg 「TCK」	蕁麻疹 腹痛	1 1	行田	可能性あり
13	ボノサップパック 400	水様便	2	行田	可能性あり
14	メトホルミン塩酸塩錠 250mg MT 「ニプロ」	下痢	1	行田	可能性あり
15	レボフロキサシン錠 250mg 「陽進」	筋肉痛	1	行田	可能性あり



【気になる事例の紹介～プレアボイド報告より～】 DI委員会 2月報告

薬剤名	経過・内容
ヒルドイドローション	先天性血友病 B (軽症) 患者にヒルドイドローション処方となった。 確認) ヒルドイドは出血性血液疾患に対して禁忌のため主治医に他剤への変更を提案。 結果) プロペト軟膏へ変更となった。
デルモベート (クロベタゾールプロピオン酸エステル)	デルモベートローション®(クロベタゾールプロピオン酸エステル; ストロンゲスト) が陰囊への塗布にて処方された。 確認) お薬手帳にて他院皮膚科からクロベタゾン酪酸エステル (ミディアム) が処方されていることを確認し、継続希望だったことを聴取。ロコイド (ミディアム) へ変更提案。 結果) デルモベート→ロコイドへ変更となった。
オキシコドン イトリゾール	オキシコドン内服中。口腔内カンジダにて、イトリゾール内服液 20mL 分 1 (14 日分) 処方あり。 確認) イトリゾールとの併用でオキシコドンの AUC が 144% 上昇するとの報告あり。イトリゾール内服液→ファンギゾンシロップ (24mL/本) 2mL 分 2 (12 日分) へ変更提案。 結果) ファンギゾンシロップへ変更となった。
コートリル	糖尿病外来にてヒューマログミックス 50 注 18-6-12 単位、エクメット HD2 錠 /日、フォシーガ 5mg/日など定期処方あり。他院にて肺がん治療中。 確認) お薬手帳より翌日からコートリル 10mg/日開始予定と確認。ご本人から主治医に伝えていないとのこと。主治医へ上記伝え、インスリン単位について相談。 結果) コートリル服用中のみヒューマログミックス 50 注 22-10-12 単位へ増量。
つくし A・M 配合散	レボチロキシン服用中に、つくし A・M 配合散 (Ca, Mg, Al, Fe を含有) 処方あり。 確認) 血中カルシウム濃度の上昇により病態に悪影響を及ぼす恐れがあるため、甲状腺機能低下症にはつくし A・M 配合散は禁忌。主治医へ他剤への変更を提案。 結果) つくし A・M 配合散削除で経過観察となった。

新規採用・新規試用				採用削除		
変更理由	メーカー	薬品名	薬価	メーカー	薬品名	薬価
新規採用	テルモ	リン酸 2 カリウム注 20mEq キット「テルモ」	174円/本			
販売名の変更	ニプロ	メピバカイン塩酸塩注射液 0.5% シリンジ 50mg/10mL 「NP」	186円/本	ニプロ	塩酸メピバカイン注射液 0.5% シリンジ「NP」	186円/本

	ニプロ	メピバカイン塩酸塩注射液 1% シリンジ 100mg/10mL 「NP」	158円/本
加 供給停止に伴う採用医薬品追	沢井製薬	L-アスパラギン酸 Ca 錠 200mg 「サワイ」	5.7 円/錠
	東和薬品	フェキソフェナジン塩酸塩錠 30mg/60mg 「トーワ」	23.5 円 / 60mg 錠
	沢井	ロラタジン OD 錠 10mg 「サワイ」	16.8 円 / 錠
採用医薬品の変更	MSD	バクニューバンス水性懸濁注シリンジ	薬価未収載
	田辺三菱	ゴビーック水性懸濁注シリンジ	薬価未収載
後発医薬品への変更	寿製薬	トラマドール塩酸塩 OD 錠 25mg 「KO」	11.4 円 / 錠
	セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン	インフリキシマブ BS 点滴静注用 100mg 「CTH」	24994 円 / バイアル
	日本化薬	(試用) ベバシズマブ BS 点滴静注 100mg/4mL、400mg/16mL 「CTNK」	42262 円 / 400mg バイアル
販売中止に伴う変更	健栄製薬	グリセリン 「ケンエー」	1.31 円 / mL
	辰巳化学	(試用) アゼルニジピン錠 8mg/16mg 「TCK」	13.3 円 / 16mg 錠
		(削除)	
加 規格追	東和薬品	グリクラジド 20mg 錠 「トーワ」	5.7 円/錠

ニプロ	塩酸メピバカイン注シリンジ 1% 「NP」	158 円/本
ファイザー	プレバナー13 水性懸濁注	薬価未収載
田辺三菱	テトラビック皮下注シリンジ	薬価未収載
日本新薬	トラマール OD 錠 25mg	27.5 円/錠
田辺三菱	レミケード点滴静注用 100	60233 円 / バイアル
中外製薬	アバスチン点滴静注用 100mg/4mL、400mg/16mL	114527 円 / 400mg バイアル
ヨシダ	グリセリン 「ヨシダ」	1.31 円 / mL
ニプロ	(試用) アゼルニジピン錠 8mg/16mg 「NP」 (ニプロ)	13.3 円 / 16mg 錠
日医工	ニカルジピン塩酸塩錠 20mg 「日医工」	5.7 円 / 錠

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院・ふれあい生協病院 薬剤科 DI 室
(代表) 0570-00-4771 までどうぞ

担当 栗原・寺倉・中村・木村